



花城良廣理事長(右から3人目)に寄付金を手渡す岩崎セツ子実行委員長(同2人目)、バリトン歌手の仲本博貴さん(右)10日、那覇市・首里城管理センター

首里城の基金に 第九実行委寄付 音楽祭 14万円余集める

沖縄国際音楽祭「第九i n O K I N A W A」実行委員会は10日、首里城公園内「首里杜館」で2月に開催した第8回音楽祭で集めた寄付金14万5千円を、首里城基金へ寄付した。

首里城で実施する第九特別公演は3度目。コロナ禍で中止を余儀なくされたが、第九演奏の継続と首里城再建の支援を目的に毎年

実施している。

贈呈式には岩崎セツ子実行委員長とバリトン歌手の仲本博貴さんが出席。岩崎委員長は「美ら島財団の協力のおかげで、室内楽の形でベートーベンの第九を演奏できた。響きも良く、多くの人に喜んでもらえたい」と感謝した。

財団の花城良廣理事長は「完成した正殿の前で歌声を響かせていただければ、国や県に働きかけたい」と述べた。